

## プレスリリース

## モーハウス、内閣府「災害の備え」コラボレーション事業賛同企業に選定

有限会社モーハウス（本社：茨城県つくば市、代表：光畑由佳）では、備蓄可能な授乳服を備蓄用品として開発しており、つくば市の優れた製品に与えられる「つくばクオリティ」にも認定されています。災害時、母乳は、粉ミルクや水などの備えがなくても乳児の命をつなぐ手段です。本製品は、災害時すぐに使用することができ、避難所等で授乳室がない状況、授乳室に行くこと自体が難しい状況でも、安心安全に授乳を可能にします。

## ■内閣府の「災害の備え」コラボレーション事業とは

関東大震災から100年の節目を迎える2023年を、「巨大災害に対する国全体の備えを一層強化する機会」と捉え、内閣府と賛同企業がコラボレーションすることにより、下記の実現を目指す活動です。

- ①国民・家庭・事業所の防災意識の向上、特に自助に係る意識の向上
- ②家庭や事業所における備えの強化等、国民・家庭・事業所の日常生活における「災害の備え」の促進

今回、当社は内閣府より展示会等を通じた災害への備えについての啓発・普及活動がみとめられ賛同企業に選定されました。災避難所に授乳服の備蓄があれば、その不安やストレスを少しでも解消できるのではないかとモーハウスは考えます。授乳服を使って、家族と一緒に避難した人と離れずに、しかも気づかれずに授乳ができれば、赤ちゃんのだけではなく、お母さんの心の安定にもつながると考えています。

お母さんには普段から授乳室がなくても、いつでもどこでも授乳ができる準備を、避難所の運営をされる方々には授乳中のお母さんたちのための【着る授乳室】授乳服の備蓄を。

モーハウスはいざというときの備えのためにお伝えしていきます。茨城県境町など複数の市町村と協定を結んでいます。

■内閣府防災情報のページ <https://www.bousai.go.jp/kantou100/sonae.html>

モーハウス被災地支援 <https://mo-house.net/activities/disaster-response/>

モーハウス行政との取組 <https://mo-house.net/corporate/corporate-outline/government/>



公園での授乳



防災用授乳服



備蓄セットの例

本プレスリリースに関するお問合せ  
有限会社モーハウス

mail : [info@mo-house.net](mailto:info@mo-house.net) TEL : 029-851-7373

